

危険箇所点検結果報告書



令和7年6月14日（土）実施

羽津小学校PTA安全部

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
①	大宮	旧法徳製陶 北東側	水路	溝が深い

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

令和6年度点検時にはあった不法投棄禁止の警告看板がなくなっている
 注意を促す「ここはあぶない」の赤立札が折れている。
 ガードレールの錆つきは昨年度と同様
 侵入防止対策はなされているものの、引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危険箇所概略

番号	町名	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
②	大宮西	旧法徳製陶 北側	側溝	溝が深く、転落防止対策等なし

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

例年どおり。側溝東側には転落防止のガードレール等は未設置である。
 街区表示の看板が破損している（令和３年度に破損を確認後から変化なし）
 溝は深いが幅は狭いため、局地的な大雨の時には増水し溢れる可能性がある。
 引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
③	大宮西	三角公園 北側	水路	水深が非常に深く、急勾配。

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

例年どおり

排水路の幅が広くて深だけでなく急勾配のため、児童が落ちると登ってこれない可能性がある。
侵入防止対策はなされているものの、バリケードによる仮設箇所もあるため、引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
④	緑丘	垂坂山入口付近 防火水槽	防火水槽	水深が深い

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

例年どおり。除草作業が必要。
 水槽周辺は侵入防止対策としてフェンスが設置されているが、
 フェンス周辺に雑草が繁茂しており、危険の注意喚起看板の一部が隠れている。
 垂坂山へ向かう道は人通りが少ない。注意喚起看板は老朽化し外れている。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑤	富士	海蔵川左岸 川裏水路	排水路	水深が深い

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

令和6年度は侵入防止用のキングポストが倒壊していたが、撤去されていた。
フェンスやガードレールで侵入防止対策は施されているが、雑草が繁茂し見えづらい。
水深が深く、東側は侵入防止策もないため、引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑥	富士	海蔵川左岸 河川敷	河川敷・樋門	水難事故

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

川表階段護岸のため手すりなし、水面に降りやすく上流側も含めて水面利用が可能だが、水難事故に対して注意喚起するものは何もないため、引き続き警戒が必要な箇所である。樋門川表ゲートには木杭トラロープで侵入防止対策はあるが、施設管理者は不明。樋門には、羽津小学校PTAが平成30年に設置した注意喚起看板が存置している。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑦	富士	海蔵川左岸 JR線路付近	法面 線路	急勾配な法面 線路への侵入が可能

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

JR線路への侵入防止対策がなく、堤防天端から侵入可能な状況であり極めて危険。
堤防天端とJR線路との間に雑草が繁茂しており境目がわからない。
波返しとJR橋梁の間から滑落した場合、急斜面のため大人でも登ってくるのは困難。
引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危險箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑧	富士	T字路	歩道	歩道が狭く交通量多い

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



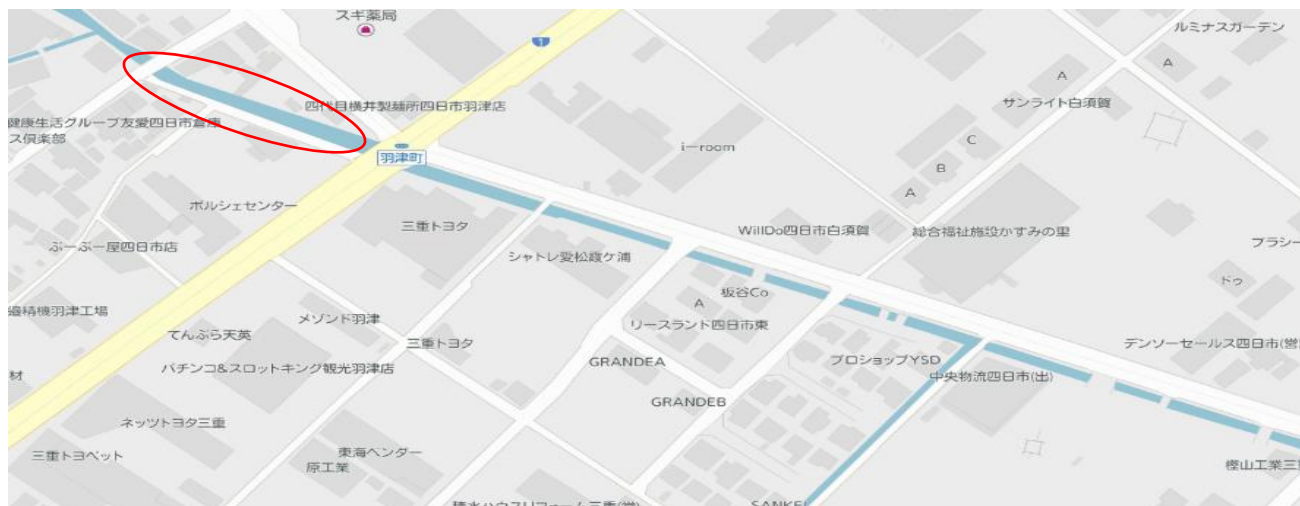
点検結果

令和6年度は破損していた東側の飛び出しが復旧されている。
西側の飛び出し君は無いまま。その他、例年どおり。
東西は国道1号線と国道23号線を結ぶ道路であり、南北は国道1号線渋滞時の
抜け道でもあることから、依然として交通量が多いため引き続き警戒が必要な箇所である。

1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑨	羽津第3	堀切川	河川	橋梁から水路への転落

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

例年どおり

排水路に架かる橋梁の欄干が低いいため、転落の危険性あり。

水路沿いは侵入防止対策のガードパイプと「ここはあぶない」の赤立札が存置している。

水路沿いの道路は道幅が狭く水路の水深も深いため、引き続き警戒が必要な箇所である。

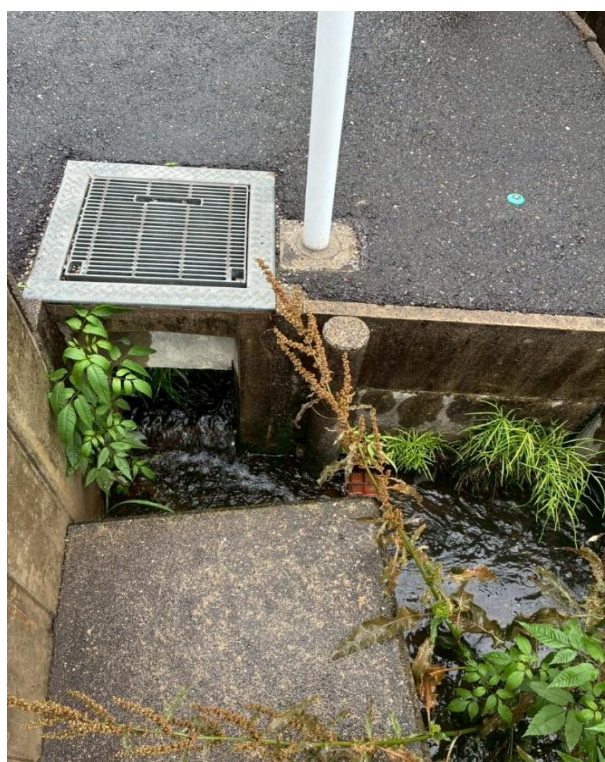
1. 危険箇所概略

番号	地区	危険箇所名称	種別	危険箇所指定理由
⑩	羽津中	近鉄線路西側 用水路	線路 水路	線路への侵入が可能

2. 場所詳細位置図



3. 令和7年度 点検時状況



点検結果

例年どおり。道路端から近鉄線路への侵入可能な状況であり非常に危険。
水路手前に自動車・自転車用のデリネータが1本あるのみであり、
危険を知らせる注意喚起の看板はないため、侵入防止対策にはなっていない。
引き続き警戒が必要な箇所である。